

日中韓物流大臣会合について

第5回日中韓物流大臣会合を、平成26年8月25日に横浜市にて開催。

日中韓物流大臣会合について

日中韓三国の経済依存関係が緊密化し、日中韓三国間の物流が重要な役割を担うようになる中、日中韓三国間の円滑な物流の実現等に向け、日中韓が課題を解決し、協力を推進する枠組み。

以下のような取組を日中韓三国で実施し、物流のシームレス化等を推進

これまでの取組の拡大

1. 日韓で、シャーシの相互通行を拡大
2. 標準化された物流機材（パレット）の普及促進
3. 日中韓で港湾におけるコンテナの位置情報を可視化するための体制（NEAL-NET（ニール・ネット））の対象港湾の拡大

新たな取組

1. 北極海航路開拓に係る協調の枠組みの構築
2. 海上輸送の安全確保に関する協力
3. 大気汚染物質の削減に向けた協力



第5回日中韓物流大臣会合における主な合意内容

これまでの主な具体的取組

- 日韓で、シャーシ相互通行のパイロット事業を実施（2012.10）
- 物流機材（パレット）のサイズの規格の標準化を実施
- 日中韓で港湾におけるコンテナの位置情報を可視化するための体制を整備（NEAL-NET（ニール・ネット））

拡大

○ シャーシ相互通行パイロット事業の拡大

【日韓】

- ・ 航路の拡大 【現行：釜山～下関 → 釜山～博多の追加】
- ・ 韓国側における特例期限の延長

【日中】

- ・ 相互通行の実施に向けた共同研究

○ 標準化された物流機材の普及促進

- ・ パレットの品質（強度）等の規格の標準化
- ・ パレットの繰り返し利用（リターナブルパレット）に向けた実証事業の実施

○ NEAL-NETの対象港湾・輸送モードの拡大

- ・ 日中韓三カ国における対象港湾の拡大
- ・ ASEAN諸国等への対象港湾の拡大

新規

○ 北極海航路開拓に係る協調の枠組み（情報共有）の構築

- ・ 三国間の協調の枠組みを構築し、共同セミナーの実施

○ 海上輸送の安全確保に関する協力

- ・ 内航海運における安全確保に係る情報共有

○ 大気汚染物質の削減に向けた協力

- ・ 船舶、自動車から排出される大気汚染物質の削減に向けた協力推進